

芝山町 橋梁点検結果の概要

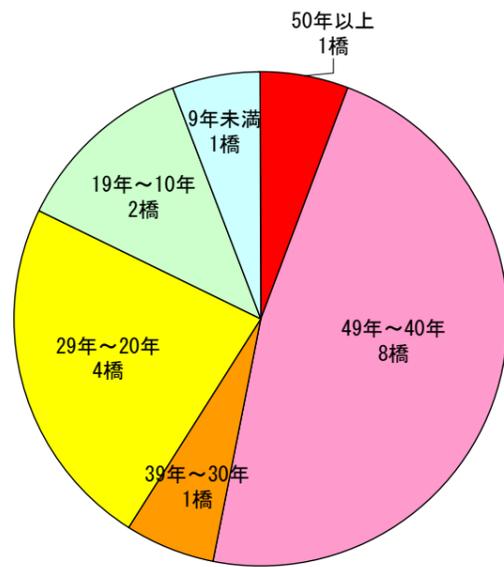
1 目的

増大している高齢化橋梁に対して、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、適切に橋梁を管理することが求められています。そのために、橋梁を計画的に維持管理し、長寿命化およびコスト削減を図る『橋梁長寿命化修繕計画』を策定します。『橋梁長寿命化修繕計画』を策定する上で、橋梁の健全性を把握するため、芝山町の管理橋梁54橋について点検を行いました。

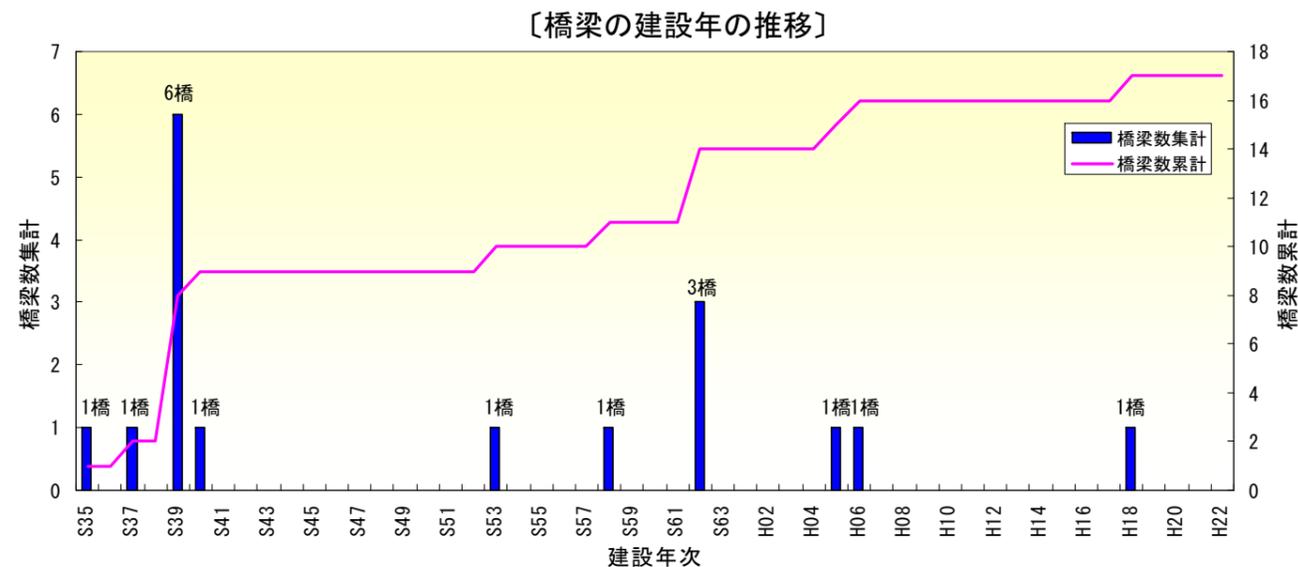
2 芝山町が管理する橋梁

芝山町が管理している橋梁54橋うち、建設年が判明している17橋の建設年の推移を見ると、最も古い橋梁は昭和35年に建設されており、建設後50年以上経過しています。今後、そのような古い橋梁が増えていくことから、そのまま放置していると架替えや大規模な補修工事が必要になり、維持管理に係わる財政負担が大きくなることが予想されます。

※グラフは建設年が判明している17橋による。



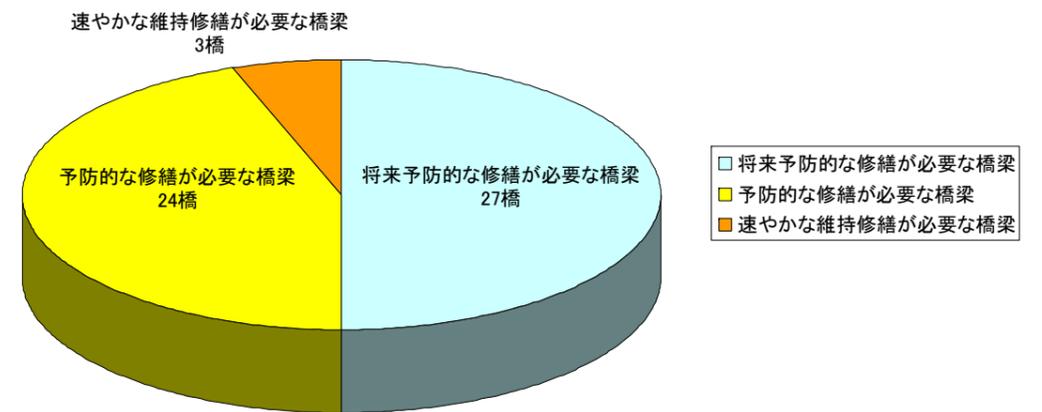
〔経過年別の橋梁数の内訳〕



3 橋梁点検結果の概要

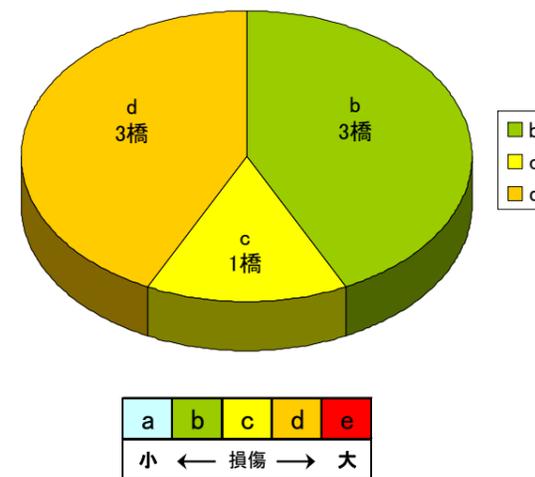
橋梁点検は、「道路橋に関する基礎データ収集要領（案）」（平成19年5月 国土交通省 国土技術政策総合研究所）に従って行いました。また、点検結果から今後必要となる対策を橋梁ごとに決めました。その内訳は、速やかに補修が必要な橋梁が3橋、予防的な修繕が必要な橋梁が24橋、将来予防的な修繕が必要な橋梁が27橋となります。今後は、「芝山町橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、計画的に対策を行い、橋梁の安全の確保、コスト削減を図ります。

〔橋梁点検結果の内訳〕



〔鋼橋の腐食状況〕

※芝山町が管理している橋梁54橋のうち、7橋が鋼橋です。



〔コンクリート橋のひびわれ状況〕

※芝山町が管理している橋梁54橋のうち、47橋がコンクリート橋です。

